

令和4年(2022年) 7月22日(金) 13928号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

アルミニウム合金製車両生産実績

5年ぶり1000両下回る

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(水口誠会長)・アルミニウム車両委員会はこのほど、2021年度のアルミニウム合金製車両生産実績を発表した。

車両数は、普通鉄道が936両、対前年度比90%の105両減で、モノレールと新交通システムを含めた総数では992両、同91%、93両の減少となり、5年ぶりに1,000両を下回った。このうちJR東日本・東海・西日本・九州の新幹線車両は380両で、総数の38%を占めた。

またこのうちN700SはJR東海・九州合わせて220両。東京地下鉄は142両、輸出(ベトナム、台湾)は162両となった。

1962(昭和37)年からの生産累計は、普通鉄道で28,149両、総数では29,504両となった。

一般社団法人日本鉄道車輛工業会発表の2021年度車両(電車・客車の完成車両)の生産合計は1,694両、前年度比107.1%で、アルミ化率は58.6%、対前年度比で0.8ポイントの減だった。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

車両メーカー出荷ベース

普通鉄道・形式(呼称)	両数	車長 (mm)	自重(t)	構体 質量 (t)	m当り 構体質量 (kg)	主要アルミ 材料 ^{※2}	外板 仕上げ	備考
JR東日本 E7系	114	24,500	45.2 (M2)	8.1	330	6005C,7204 5083	塗装	
JR東日本 E5系	10	24,500	46.7 (M2)	7.4	302	6005C,7204 5083	塗装	
JR東海 N700S系(J編成)	208	24,500	37.2 (M)	6.9	280	6005C,7204 5083	塗装	N700S
JR西日本 W7系	36	24,500	45.2 (M2)	8.1	330	6005C,7204 5083	塗装	
JR九州 N700S系	12	24,500	39.8 (M2)	7.4	302	6005C,7204 5083	塗装	N700S
JR九州 821系	9	19,500	36.9 (Mc)	6.4	328	6005C,7204 5083	コート	
東京地下鉄 17000系	114	19,500	32.9 (M)	6.3	323	6005C,5083	無塗装	有楽町線 副都心線
東京地下鉄 18000系	20	19,500	32.8 (M)	6.3	323	6005C,5083	無塗装	半蔵門線
東京地下鉄 9000系	2	19,500	26.1 (Te1)	6.3	321	6005C,5083	無塗装	南北線 T車のみ
東京地下鉄 2000系	6	17,500	32.4 (M3)	5.8	329	6005C,5083	ラッピング	丸ノ内線
西武鉄道 40000系	30	19,500	34.6 (M3)	6.0	308	6005C,5083	無塗装	
東武鉄道 500系	18	19,500	35.1 (T)	6.6	338	6005C,5083	塗装	中間車はT車のみ
阪急電鉄 1000系	8	18,400	36.8 (M)	5.8	315	6005C,5083	塗装	
阪急電鉄 1300系	8	18,300	35.3 (M)	5.8	317	6005C,5083	塗装	
山陽電鉄 6000系	3	18,180	27.9 (T)	5.5	303	6005C,5083	無塗装	中間車はT車のみ
東京都交通局 12-600形	16	16,000	25.9 (M15)	4.9	306	6005C,5083	無塗装	大江戸線
東京都交通局 6500形	64	19,500	35.0 (M2)	6.2	318	6005C,5083	無塗装	都営三田線
相模鉄道 21000系	32	19,500	31.5 (M1)	5.8	297	6005C,5083	塗装	
京都市交通局 20系	6	20,000	34.8 (M1)	6.8	341	6005C,5083	無塗装	烏丸線
神戸市交通局 6000形	38	18,500	34.1 (M1)	6.3	339	6005C,5083	無塗装	西神・山手線
福岡市交通局 3000A系	8	16,000	25.8 (M1)	5.0	313	6005C,7204 5083	塗装	七隈線
京阪電気鉄道 13000系(6両編成)	12	18,200	34.5 (M1)	6.1	337	6005C,5083	塗装	
Management Authority for Urban Railways (Mc1)	42	20,250	35.5 (Mc1)	7.6	375	6005C,7204 5083	無塗装	ホーチミン1号線
交通部臺灣鐵路管理局 EMU3000	120	21,000	38.8 (EDC)	8.7	412	6005C,7204 5083	塗装	
合計	936							

合計936両(対前年度比90%)
 累計28,149両(昭和37年~令和3年)

豪政権交代による 資源政策への影響

JOGMEC報告

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）はこのほど、報告「豪州連邦政府の政権交代による資源政策への影響」を公表した。シドニー事務所・片山弘行氏のカレント・トピックスで、新たな労働党政権は気候変動対策を柱の一つとするが、資源産業の競争力を損なう急進的政策は採らず、現実的なエネルギー転ジションを旨とみている。

抜粋・要約は次の通り。

はじめに

2022年5月21日、豪連邦議会選挙で労働党が政権を奪取し、9年ぶりに政権交代が実現した。前回、労働党が政権与党だった07年12月から13年9月まで、資源超過利潤税導入検討に端を発した混乱、鉱物資源利用税の導入、気候変動対策の炭素税導入など、資源業界にとって風当たりの強い政権であった。

1. 選挙前の状況

自由党と国民党による保守連合は13年から政権与党の座にあった。19年、20年の東部諸州での山火事被害、21年、22年の豪雨、洪水被害は都市部住民にとって気候変動問題がもはや他人事ではないことを再認識させた。

また、21年の第26回気候変動枠組み条約締約国会議（COP26）で、主要先進国の中で最後までネットゼロコミットを行っていなかった豪政府が2050年までのネットゼロを正式に宣言したことから、国内での脱炭素の流れは決定的なものとなった。

選挙では、気候変動に関する政策が争点の一つに挙げられていた。労働党は、保守連合政権がコミットし

た50年までのネットゼロは堅持するも、30年までに対05年比で温室効果ガス排出量を43%削減することを中間目標として掲げるなど、気候変動に対して消極的な政策に終始する保守連合との差別化を図った。一方、コロナ対策などへの政権与党に対する不満から保守連合への支持は低迷、緑の党などの環境派がキャスティングボートを握るのではないかと目されていた。

2. 選挙結果

中道右派の保守連合は、資源産業に雇用や地域経済を依存する地方部で幅広い支持を集めたものの都市部で大幅に議席を失い、58議席まで減少した。中道左派の労働党は、下院では都市部で大きな支持を集め、過半数である76議席を超え単独で77議席を獲得。しかし、緑の党や無所属議員も都市部で議席を獲得しており、既存政党への一定の批判票が現れている。

3. 労働党政権の資源政策

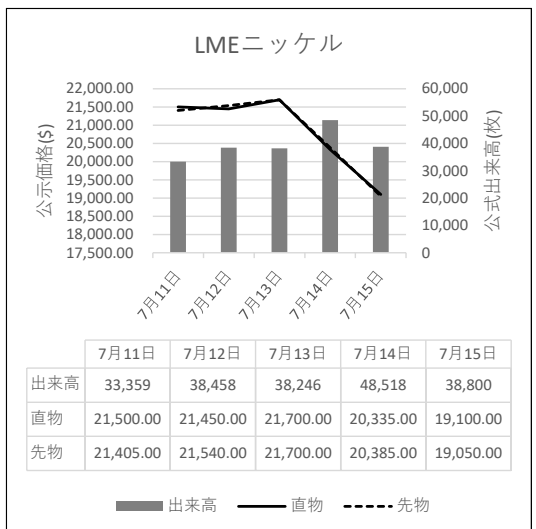
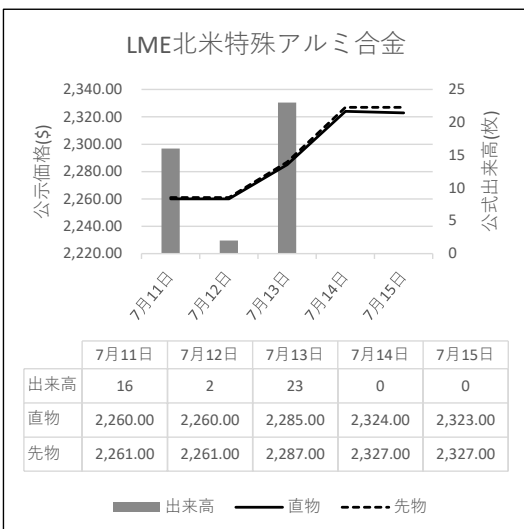
3.1. 全般（省略）

3.2. 鉱物資源政策

結論から述べると、鉱物資源政策については特に大きな政策の変更はない模様である。豪連邦憲法上、天然資源政策は州の管轄にあり、連邦政府が採用できる資源政策としては、連邦憲法第51条に列挙されている連邦管轄権のうち、第1項の国際間/州間通商、第3項の製品生産/輸出に対する統一的な報奨金、に属する事項のみであることから、必然的に輸出促進のための助成金を主体とする政策となる。

労働党政権では、気候変動対策として需要が急増するバッテリーなどで用いられる鉱物資源の重要性や、これらいわゆる重要鉱物についてのサプライチェーンに問題が残ることは認識しており、サプライチェーン強化のための国内製造業の強化を謳っている。労働党の選挙前の公約としては、総額15bA\$のNational Reconstruction Fundを設立し、うち3bA\$は再生可能エネルギーを用いた製造業や温室効果ガス低排出技術の展開を支援することとした。（次ページへつづく）

LME公式値週間推移 7月11日～7月15日(現地)



前政権が設けた重要鉱物に対する支援策、ワンストップの連邦機関Critical Minerals Facilitation Officeや豪州輸出金融公社による2bA\$の融資枠Critical Minerals Facilityはそのまま堅持する意向である。

前政権の保守連合政権は22年3月、連邦機関である科学産業研究機構、地質調査所、原子力科学技術機構の3者で国家重要鉱物研究開発センターを設立し、重要鉱物に関する研究、評価を実施することとした。

労働党政権でも、この3者による重要鉱物に関する評価は継続するとのことであり、例えば新たに豪にとっての重要鉱物として分類された金属シリコンの豪国内のポテンシャル評価/サプライチェーン分析、鉱業の拡大に伴い必要となる物資の輸入依存度なども含めたクリティカリティの調査を行うとしている。

上院で多くの議席を獲得し、キャストリングポートを握る緑の党は、10年に労働党が導入を意図した資源超過利潤税に類する40%ものCorporate Super-Profits Taxを鉱山会社含め大企業に対して課税することを公約として掲げているが、労働党は超過利潤税などの資源分野に対する課税強化については今のところ強く否定している。

3.3. 気候変動政策

気候変動政策について労働党は、21年に前政権の保守連合政権がコミットした50年までのGHG排出ネットゼロの方針は堅持し、より積極的な目標として30年までにGHG排出対05年比43%削減を掲げている。達成するためには、30年時点での電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を82%にまで高める必要がある

と労働党の試算では示されている。

これは新たに26GWの再生可能エネルギーによる発電が必要となり、そのためには再エネのポテンシャル地域である内陸部などの再エネゾーンと消費地である都市部、また州間連携系統などの電力網の近代化、強化が必要としている。

豪での電気自動車 (EV) に対する政府支援は貧弱であり、普及も低調である。2021年の豪でのEV販売台数は前年から約3倍と大幅に増加したものの20,665台にとどまる。

広大な国土であるがゆえ、航続距離が短いEVの普及には他国以上に充電インフラの充実が不可欠であり、公約では500mA\$の基金を設立して充電インフラの全国展開を図ることとし、またEV購入補助金や優遇税制の導入による普及促進を図っている。

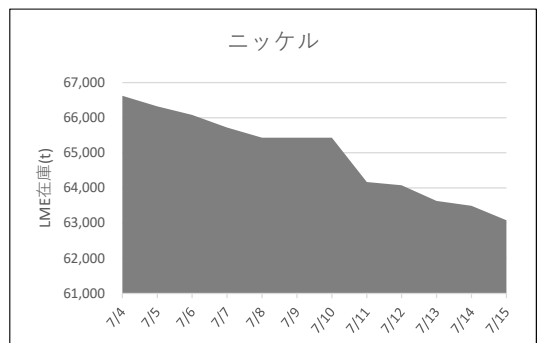
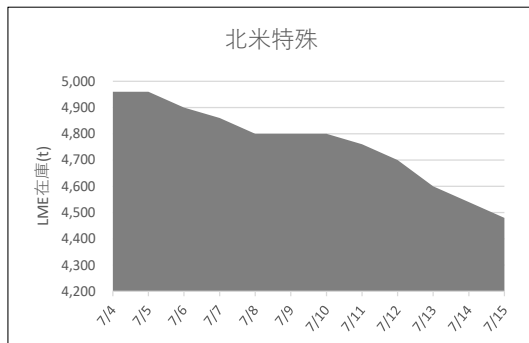
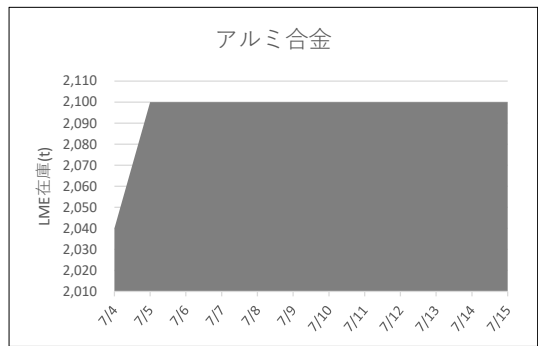
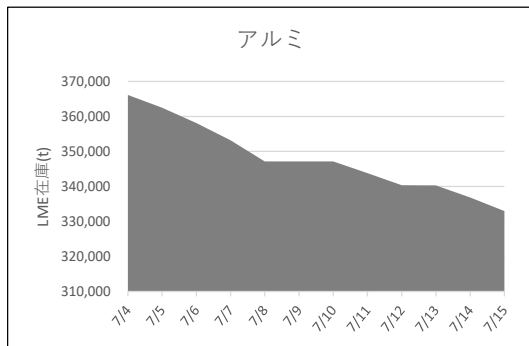
おわりに

新たな労働党政権は気候変動を政策の柱の一つとすることは間違いのないものの、資源産業の競争力を損なうような急進的な政策は採用せず、現実的なエネルギートランジションを目指すものと思われる。バッテリーなどに使用される重要鉱物については、今後ますます重要性が高まることから、大きな政策の変更はなく連邦政府の管轄権の範囲で支援を継続していくことは間違いのないだろう。

一方で都市部において大きな支持を集めた緑の党をはじめとする環境保護派に対しては、ハングパーラメント(議院内閣制)での政党も単独過半数の議席を確保できていない状態となった上院の議会運営上、難しいかじ取りが予想され、何らかの妥協が必要となる場面も出てくると考えられ、動向を見守る必要がある。



LME認定倉庫在庫量推移 7月4日~7月15日(現地)



故銅市況

21日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,281.50ドルより89.50ドル高の7,371.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,254.50ドルより103.50ドル高の7,358.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,305.50ドルより100.50ドル高の7,406.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,277.50ドルより100.50ドル高の7,378.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の329.10セントより3.40セント高の332.50セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の5万6,490元より130元安の5万6,360元。

21日の東京為替市場TTSレートは、前日の139.17円より0.34円の円安ドル高、1ドル=139.51円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月20日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が822~827、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは787~792、並銅は752~762、込銅(高品位=約97%)は742、セバは611~616。コーベルは要り用筋で552、それ以外は537ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋562、それ以外532~542どころの値頃。並青銅削粉は658~663どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が802~822、上銅新くずが767~787、普通上銅が742~762、2号銅線が734~754、並銅が732~752、込銅(94~97%)が680、込銅(90~93%)が682、下銅が351~401、セバが576~611、コーベルが492~537、黄銅棒地が487~532、黄銅削粉が482~527、黄銅ラジが447~455、交叉ラジが424~481、黄銅銅削粉が435~442、送りが247~266、上青銅削粉が655~675、並青銅削粉が635~650、上青銅削粉が650~670、並青銅削粉が625~645どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(7月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区(7月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

21日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,371.00ドル。この値と21日の東京外国為替市場USD TTSレートから計算した国内採算値は、前日の105万1,000円より1万5,000円高の106万6,000円。この日、電気銅建値は107万円に据え置かれた。

為替動向

20日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0200ドル~1.0210ドルで推移した。この日、EUの欧州委員会はロシアからの天然ガス供給の途絶や大幅減少に備えた緊急計画案を公表、加盟国に対し来月からガス使用量の15%削減を要請した。

英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0040ドルのポンド安・ドル高、1ポンド=1.1990ドル~1.2000ドルで推移した。英国ではこの日発表された6月CPIの伸び率が市場予想の9.3%を上回る9.4%で40年ぶりの高い伸び率となった。これを受け大幅な利上げが見込まれるとして、景気の悪化が懸念されポンド売りドル買いが優勢になった。

20日のニューヨーク外国為替市場で円相場は小幅ながら続落した。前日と比べ0.05円の円安ドル高、1ドル=138.20円~138.30円で取引を終えた。ロシア産天然ガスの供給不安が続くなかユーロが対ドルで売られ円相場にも波及した。米国の株式相場が堅調に推移していることも円の重荷となった。

ただ、この日発表された米国の6月米中古住宅販売が市場予想を下回るなど景気減速を兆しが鮮明になっておりFRBの急激な利上げの観測がやや緩和。円の下値は堅かった。

21日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落して始まった。8時30分、前日17時と比べ0.32円の円安ドル高、1ドル=138.44円~138.46円で取引されていた。前日の米国株式市場では主要な指数が揃って上昇。21日まで開かれている日銀金融政策決定会合では大規模な金融緩和を維持するとの見方も円相場の重荷になった。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.33円の円高ユーロ安、1ユーロ=140.90円~140.93円だった。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)



LME銅相場は反発 直物終値は7,358.00ドル
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は反落
 LME非鉄相場は総じて堅調 アルミ直物終値は2,434.75ドル



21日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月20日入電の7,281.50ドルより89.50ドル高の7,371.00ドル。反発して1.23%高。この週5.30%の上伸。7月に入って10.60%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電の7,305.50ドルより100.50ドル高の7,406.00ドル。反発して1.38%高。この週5.72%の上伸。7月に入って10.18%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月19日の13万6,200トンより625トン減の13万5,575トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月20日入電の329.15セントより3.80セント高の332.95セント。反発して1.15%高。この週2.94%の上伸。7月に入って10.36%の下落。8月限は、7月20日入電の329.35セントより3.75セント高の333.10セント。反発して1.14%高。この週2.92%の上伸。7月に入って10.28%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる8月限が、7月20日入電の5万6,490元より130元安の5万6,360元。3営業日ぶりの反落で0.23%安。この週3.22%の上伸。7月に入って12.21%の下落。9月限は、7月20日入電の5万6,350元より160元安の5万6,190元。3営業日ぶりの反落で0.28%安。この週3.12%の上伸。7月に入って12.26%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月20日入電の2万4,900.00ドルより100.00ドル高の2万5,000.00ドル。3営業日の続伸で5.93%高。この週5.93%の上伸。7月に入って7.58%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電の2万4,600.00ドルより50.00ドル安の2万4,550.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.20%安。この週5.14%の上伸。7月に入って8.05%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月19日の3,440トンよりトン減の3,440トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月20日入電の1,972.00ドルより60.00ドル高の2,032.00ドル。反発して3.04%高。この週5.56%の上伸。7月に入って6.55%の上伸。3か月物の前場売値は、7月20日入電の1,961.00ドルより51.00ドル高の2,012.00ドル。反発して2.60%高。この週6.03%の上伸。7月に入って4.90%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月19日の3万9,725トンより400トン減の3万9,325トン。

亜鉛は上伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月20日入電の3,045.00ドルより45.00ドル高の3,090.00ドル。3営業日の続伸で5.79%高。この週5.79%の上伸。7月に入って4.97%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電の2,958.00ドルより55.00ドル高の3,013.00ドル。反発して1.86%高。この週5.42%の上伸。7月に入って6.78%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月19日の7万3,250トンより175トン増の7万3,425トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月20日入電の2,412.00ドルより44.50ドル高の2,456.50ドル。3営業日の続伸で5.86%高。この週5.86%の上伸。7月に入って2.48%の上伸。3か月物の前場売値は、7月20日入電の2,420.50ドルより27.50ドル高の2,448.00ドル。3営業日の続伸で4.79%高。この週4.79%の上伸。7月に入って1.12%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月19日の32万5,075トンより万4,400トン減の32万0,675トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月20日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週横ばい。7月に入って10.94%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週横ばい。7月に入って10.94%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月20日入電より横ばいの2,322.00ドル。この週0.04%の下落。7月に入って7.89%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電より横ばいの2,327.00ドル。この週横ばい。7月に入って7.29%の下落。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月20日入電の2万1,350.00ドルより50.00ドル安の2万1,300.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.23%安。この週11.52%の上伸。7月に入って7.79%の下落。3か月物の前場売値は、7月20日入電の2万1,380.00ドルより5.00ドル安の2万1,375.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.02%安。この週12.20%の上伸。7月に入って7.19%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月19日の6万2,364トンより954トン減の6万1,410トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2207

LME公示価格(US\$)／7月20日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,371.00	25,000.00	2,032.00	3,090.00	2,456.50	1,710.00	2,322.00	21,300.00
	前営業日比	89.50	100.00	60.00	45.00	44.50	0.00	0.00	▲ 50.00
先物	公示価格	7,406.00	24,550.00	2,012.00	3,013.00	2,448.00	1,710.00	2,327.00	21,375.00
	前営業日比	100.50	▲ 50.00	51.00	55.00	27.50	0.00	0.00	▲ 5.00

海外非鉄金属相場

(7月21日 入電・現地 7月20日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1900.0 (10.0), 1888.5 (4.0).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1709.30 (▲3.75), 13000 - 14200, 3.60 - 3.80, 1.60 - 1.70, 240 - 278, 9.25 - 10.50, 10.45 - 13.50, 43.00 - 44.00, 31.00 - 32.00, 4050 - 4500, 320.0 - 350.0, 110 - 118.

■KLT M編 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (20日), (21日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (7/21), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

※21日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7371, 25000, 2032, 3090, 2457, 21300, 333, 56360, 17890, 22635, 15060, 160930, 139.51, 1069, 3688, 320, 471, 360, 3172, 1070, 1170, 371, 470, 313, +0.34, 15, 23, 10, 7, 7, 0, 14, ▲3, ▲2, 1, ▲1.

非鉄金属製品相場

(7月21日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1380	1390	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1430	1440	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1510	1590	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1770	1590	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1500	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1290	1360	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1345	1405	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1370	1420	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1300	1360	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1570	1590	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1145	1185	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1175	1215	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1295	1365	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1815	1665	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1785	1635	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	930	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	960	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	990	1080	白金(グラム)		◆4281	4C×2 176-180
鍛造用	970	1060	パラジウム(グラム)		◆9449	6C×2 250-256
ネーパル	1070	1160	金(グラム)		◆8343	7C×2 286-293
高力	1070	1160	銀(キログラム)		◆93940	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1320	1365	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	1520	1575	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	1140	1200	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減摩合金	7月19日改定	銅合金地金	7月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4980	BC 1種	1290
2種	4835	2種	1635
3種	4690	3種	1725
4種	4115	6種	1415
5種	3925	7種	1525
7種	1375	YBSC 3種	1135
8種	1200	LBC 3種	1665
9種	1020	PBC 2種	1750



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(7月21日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	975	988	電 気 銅	◆1018	◆1013	◆1020	◆1015	山元建値 電気銅	1070(19) 金 7,555(21)
2 号 銅 線	933	—	電 気 亜 鉛	444	438	444	438	() 実施日 電気鉛	330(14) 銀 84,840(21)
上 銅 (新 切)	946	953	蒸 留 亜 鉛	432	426	432	426	電気亜鉛	472(20) 錫(99.99%) 4,900(14)
雑 ナ ゲ ッ ト	806	815	再 生ダイカスト亜鉛2種	363	357	363	357		
並 銅	888	882	再 生 亜 鉛 (98%)	315	309	315	309		
下 銅	869	855	電 気 銅	302	299	302	299		
銅 削 粉	863	858	再 生 鉛 1 号	285	275	285	280		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	290	286	290	286		
新 切 黄 銅 セ バ	733	730	錫 1 号	3600	3550	3600	3550		
コ ー ベ ル	700	688	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950		
黄 銅 棒 地	684	676	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	3000	2950	3000	2950		
黄 銅 削 粉	678	672	コ バ ル ト	9600	9300	9600	9300		
並 黄 銅	673	648	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	515	495	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	618	596	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550		
黄 銅 鑄 物	678	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580		
山 送 り (55%)	339	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 382	◎ 378	◎ 384	◎ 380		
上 青 銅 鑄 物	750	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	335	330	335	330		
並 青 銅 鑄 物	748	726	〃 90 %	298	293	298	293		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	743	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	432	427	435	430		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	733	714	鑄 物 用 C2BS	457	452	459	454		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	971	青 銅 合 金 地 金 3 種	1610	1600	1640	1630		
〃 (鑄 物)	866	—	〃 6種	1310	1300	1315	1305		
リ ン 青 銅 削 粉	784	763	ハ ン ダ 錫 60 %	3305	3265	3325	3295		
新 切 洋 白 (電 子 材)	792	766	〃 50 %	2850	2800	2870	2840		
新 切 亜 鉛	223	223	〃 40 %	2455	2395	2410	2380		
ダ イ カ ス ト く ず	188	188	減 摩 合 金 2 種	4800	4770	4805	4775		
亜 鉛 ド ロ ス	166	177	〃 4 種	4080	4055	4085	4055		
上 鉛	142	140	〃 7 種	1355	1305	1355	1305		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8スステンレス 新切		105	105		
活 字 鉛	127	124		〃 ダライ粉		90	90		
新 切 ア ル ミ 1 級	◆237	◆239		高耐食ステンレスSUS316		260	260		
新 切 サ ッ シ 1 級	◆237	◆237		耐熱ステンレスSUS310		465	465		
新 切 合 金 1 級	◆222	◆217		13クローム 新切		24	28		
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220		
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170							
合 金 削 粉 P	95	100							
込 ガ ラ P	90	92							
カ ン ・ バ ラ	◆160	161							

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2207